

令和2年度 事務事業評価(議会)  
(令和元年度決算)

分科会評価結果

分科会名	建設分科会				整理番号	建設-2		
事務事業名	鉄道残存敷整備・活用事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、都市計画マスタープランやおおいた中心市街地まちづくりグランドデザインなどのコンセプトを踏まえ、にぎわい創出や周辺施設との連携軸として、JR大分駅付近連続立体交差事業により発生した鉄道残存敷を有効活用することを目的としている。

JR日豊本線東側の鉄道残存敷については、バスケットボールを楽しんだり、近隣の保育園や幼稚園が園外活動で利用するなど、様々な市民が交流する新たなにぎわいの場として、中心市街地の魅力向上に寄与しており、成果の高い事業であると認められ、今後、整備に着手する残りの2箇所についても、本市が主体的かつ積極的に取り組んでいくべき事業であり、早急に整備されることが望まれる。

現在、地元説明会を開催し事業を進めている段階であることから、今後は地元住民の意見等のさらなる集約に努め、地域の歴史的背景を反映させる中で事業を進めることを求め、継続とした。